
小学生の日々。

晴奈

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

小学生の日々。

【Zコード】

Z5249F

【作者名】

晴奈

【あらすじ】

ある一人の少女が小学校を通して成長していく6年間のお話。友情に恋愛。それから勉強に・・・さまざまな出来事が起こり少女の毎日は忙しいばかり?!

第一話・入学式から

『入学おめでとうございます！』

校長先生の話が始まる。長い話をじてから挨拶をして舞台から降りていく。お母さんたちが拍手をしているから、私も拍手をした。

私の名前は、田山春菜。今日から小学一年生になるんだ。

でも、入学式つておもんじゃない。校長先生つていう人の話を聞いて、お歌を歌うだけ。その歌は、なんだか難しくて、わかんない。『こーか』っていうんだつて。こーかつて変な名前。そのお歌、幼稚園で先生と歌つた歌とぜんぜん違う。うさぎさんも、お花も出てこない。何だか暗いお歌だから私は、何だか嫌いだなあって思った。

また先生の話が始まったから、もつもつとざり。誰かとお話したいなあ。

でも、私は隣町から引っ越してきたから友達がない。喋る子もないなくて、つまんない。仕方がないから、隣に座つてることにでも話しかけようかなあ・・・。その子がこっちを見たから、私は、ニッコリ笑つていった。

「ねえねえ、お名前、何ていうの。」

隣の子は、ニッコリと笑つて、私の手を握つた。

「私の名前ねえ、春嘉つていうよ。松崎春嘉。あなたのお名前はな

あに?。」

「わあ。私の名前、田山春菜だよ。春嘉と春菜って、似てる~。お話しそうよ。」

私と春嘉は、もう一人の子も誘った。その子は加賀稚由実といつ、凄く可愛い子だった。肌が真っ白で、髪の毛もやわらかいで、凄く綺麗だった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5249f/>

小学生の日々。

2011年1月8日23時30分発行